

人間行動学科 社会学コース

多文化教育としての民族学級の展望

学 部 文学部

卒業年度 平成 28 年度

学籍番号 A13LA115

ふじむら あきの

藤村 秋乃

目次

はじめに・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

第一章 多文化教育の高まり

一節 多文化共生の起こり・・・・・・・・・・・・・4

二節 多文化教育とは・・・・・・・・・・・・・6

三節 多文化教育の実態・・・・・・・・・・・・・9

第二章 民族学級の歴史と現状

一節 民族学級の変遷・・・・・・・・・・・・・12

二節 民族学級の存在意義と役割・・・・・・・・・・17

三節 大阪市における民族学級・・・・・・・・・・19

四節 民族学級の実態・・・・・・・・・・・・・22

第三章 民族学級と多文化教育

一節 インタビュー調査の概要・・・・・・・・・・26

二節 朝鮮半島ルーツの多様化の観点から

2-1 民族学級の概観・・・・・・・・・・・・・27

2-2	ルーツある生徒の見つけ方	28	
2-3	入級の流れ	30	
2-4	民族名を呼び名乗る教育について	33	
2-5	子どもたちへの期待	37	
三節 外国ルーツの多様化の観点から			
3-1	概観および設立経緯	39	
3-2	授業の様子	42	
3-3	教室の存在	43	
3-4	教室への期待	45	
3-5	子どもたちへの期待	46	
第四章 考察 ー民族学級の展望ー			49
おわりに			53
注			54
参考文献			56
参考HP			57